

令和元年度 事業方針

1. 基本方針

〈目的〉

1. 岩手県内における卓球の健全なる普及、発展と会員の統一及び、登録会員の体力向上、技術力の強化に資する取り組みとする。
2. 組織運営におけるフェアプレーガイドラインに則り組織ガバナンスに資する取り組みを行う。

〈施策〉

1. 大会運営
 - (1) カテゴリー別の大会開催目的の明確化、かつ遵守した事業内容とすること。
 - (2) 大会開催にあたっては会計収支のバランスがとれていること。
2. 強化
 - (1) 選手の技術向上、取り組み姿勢、豊かな人間性の醸成に資する取り組み。
 - (2) 全日本大会の上位入賞を目標とする優秀指導者の育成を図る取り組み。
3. 普及
 - (1) 小学生、中学生を始めとして、全ての登録者拡大策の積極的な取り組み。
 - (2) ラージボール卓球の登録者増加策の実施。
 - (3) 未登録者対象の卓球普及講習会等の企画、実施。
4. 加盟団体連携
 - (1) 県民大会開催等による支部協会の組織力強化に資する取り組み。
 - (2) 登録クラブの活性化、発展に寄与する取り組み。
5. 専門委員会
 - (1) 各カテゴリーの競技力向上及び普及、組織力強化に寄与する取り組み。
 - (2) 専門的な見地を踏まえ、各委員会の横の繋がりの充実に資する取り組み。

2. 主要事業計画

(1) 全国・東北大会等

- ① 第73回東北高等学校卓球選手権大会
 - ・期 日 令和元年6月28日(金)～30日(日)
 - ・会 場 奥州市総合体育館

(2) 県内主要大会

- ① 第71回岩手県民体育大会
 - ・期 日 令和元年7月6日(土)～7日(日)
 - ・会 場 陸前高田市 夢アリーナたかた

3. 重点取り組み課題

(1) 登録人数の拡大

- ① 拡大メリット
 - ・全日本選手権大会の出場枠が登録者人数によって決定。
 - ・参加人数の増加が見込まれるほか、収入増も見込まれる。

- ② 具体的施策
 - ・各種大会要項等に、登録促進に向けた依頼文書を同封し理解を求める。
 - ・委員会ごとに未登録者への具体的な登録推進活動。
(開会式等でのアナウンス、ホームページ上での登録推進、イベントの開催)

(2) 加盟団体との連携強化

- ① 各市町村卓球協会との協力体制のさらなる強化・充実
 - ・県民体育大会監督会議での意見集約及び登録推進に関する依頼等。
 - ・総会時の理事会のほかに10月から11月にかけて理事会を開催。
- ② 県民体育大会の活性化
 - ・タイムテーブルの見直しなど。

4. 専門部・委員会方針及び取り組み

(1) 高体連卓球専門部

- ① 2020年度岩手インターハイに向けた準備及び審判補助員の実務向上
 - ・2020年8月11日(火)～15日(土) 奥州市総合体育館
- ② 県高校新人大会の開催規模縮小に向けた見直し検討

(2) ラージボール委員会

- ① 2020年度全国ラージボール卓球大会に向けた実行委員会の発足等
 - ・2020年6月25日(木)～28日(日) 盛岡市総合アリーナ(タカヤアリーナ)
- ② ラージボール卓球の普及、委員会組織の強化、充実

(3) 社会人委員会

- ① 社会人大会の参加選手及び参加チームを増やす取り組み
- ② 県内社会人登録者の拡大に向けた具体的取り組み
- ③ 全日本選手権大会要項に準じた競技ルールの適用(例:タイムアウト制等)

(4) レディース委員会

- ① 登録者の拡大、大会参加者の増加、底辺拡大に関する取り組み
- ② 社会人委員会との協力体制を強化及び事業運営の充実

(5) ホープス委員会

- ① 大会参加者に向けて大会開催目的(位置づけ等)を明確に伝える取り組み
- ② 小学生選手の登録・大会参加に係わる課題等のヒアリング実施
(今後の事業計画及び大会要項作成等に生かす)
- ③ 2020年度全国ホープス北日本ブロック大会の準備
2020年8月1日(土)～3日(月) 盛岡市総合アリーナ(タカヤアリーナ)
- ④ 審判委員会及び強化委員会との連携によるオープンリーグの充実

(6) カデット委員会

- ① 底辺の拡大・登録人数の拡大・選手強化を事業方針とする
- ② 第1回会長杯中学生学年別大会の開催による登録人数の増加
- ③ 未登録中学校卓球部への登録促進にかかる取り組み

(7) 審判委員会

- ① 審判員の審判実務の向上(県内主要大会での審判実務の経験)
- ② 全日本選手権大会等への公認審判員の派遣による人材育成

- ③ 競技ルールの正しい普及のため、ルール講習会の企画、開催
- (8) 障がい者スポーツ委員会
- ① 障がい者がスポーツに取り組める環境づくり及びサポート
- ② 岩手県障がい者スポーツ協会との連携強化による大会運営協力
- ③ 障がい者スポーツ強化指定選手へのサポート
- (9) 強化・育成委員会（新設）
- ① 現在の強化部のほかに「強化・育成委員会」を設置し役割を明確化
- ② 「強化部」は全体の強化に関する方向性、強化事業、予算などを立案、審議
- ③ 「強化・育成委員会」は専門委員会と連携を図り強化及び普及事業を運営
- (10) 100周年事業担当
- ① 記念式典の開催 2022年11月（予定） 会場 未定
- ② 記念誌の発行 記念誌発行委員会の発足（内容検討、予算、スケジュール等）
- ③ その他検討事項 記念イベント（講演会、記念卓球大会、卓球講習会など）

別表① 令和元年度 全日本選手権大会各種目出場枠（平成31年3月11日現在）

	団 体	男子単	女子単	男子複	女子複	混 合	特別枠 (パンホルダー 又はカットマン)
一般の部	/	2	2	1	1	1	/
ジュニア	/	2	2	/	/	/	/
カデット(2年)	/	2	2	2	2	/	4種目中 1種目(1名)
カデット(1年)	/	2	2				
ホープス	/	3	3	/	/	/	6種目中 2種目 (各1名)
カブ	/	3	3	/	/	/	
バンビ	/	3	3	/	/	/	
マスターズ	/	2	2	/	/	/	/
ホープス団体	1	/	/	/	/	/	/
社会人	/	4	4	2	2	/	/
クラブ	1	/	/	/	/	/	/
レディース	1	/	/	/	/	/	/

別表② 特別推薦枠の割当表 一般・ジュニアの部（東北ブロック割当表）

年 度	特 別 推 薦 枠	該 当 種 目
平成28年度	な し	—
平成29年度	女子1人	ジュニア
平成30年度	男子1人	一 般
令和元年度	な し	—

別表③ 国民体育大会卓球競技東北ブロック代表数

回	年度	開催地	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
第71回	H 28	岩手県(岩手除)	5	2	2	4
第72回	H 29	愛媛県	2	4	6	2
第73回	H 30	福井県	4	2	2	6
第74回	R 元	茨城県	2	6	4	2
第75回	R 2	鹿児島県				
第76回	R 3	三重県				

別表④ 東北卓球連盟関連事業開催地一覧

年度	ミニ国体	選抜合宿	高校選手権	高校選抜	東北中学校	東北レディース	北日本ホープス	審判講習会	東北ラージボール	年度
2011 (震災)	青森 (宮城)	岩手	秋田 (福島)	宮城	岩手	中止	北海道	秋田	岩手	H23 (震災)
2012	秋田	青森	山形	秋田	福島	青森	青森	福島	山形	H24
2013	山形 (福島)	宮城	岩手	山形 (福島)	山形	秋田	岩手	福島	秋田	H25
2014	福島 (山形)	山形 (福島)	秋田	福島 (山形)	秋田	山形	宮城	岩手	青森	H26
2015	岩手 (青森)	山形	宮城	岩手 (青森)	青森	岩手	山形	岩手	岩手	H27
2016	青森 (岩手)	秋田	福島	青森 (岩手)	岩手	福島	秋田	青森	福島	H28
2017	秋田	青森	山形	秋田	宮城	宮城	福島	宮城	宮城	H29
2018	宮城	岩手	青森	宮城	福島	青森	北海道	山形	山形	H30
2019	福島	宮城	岩手	福島	山形	秋田	青森	秋田	秋田	R元
2020	山形	福島	宮城	山形	秋田	山形	岩手	福島	青森	R2

別表⑤ 全日本卓球選手権大会(一般・ジュニア)東北ブロック推薦者割当表

	山形	宮城	岩手	青森	福島	秋田
平成26年度		男子A	女子A		男子B	女子B
平成27年度	女子B		男子A	女子A		男子B
平成28年度	男子B	女子B		男子A	女子A	
平成29年度		男子B	女子B		男子A	女子A
平成30年度	女子A		男子B	女子B		男子A
令和元年度	男子A	女子A		男子B	女子B	